

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		資料収集				所管	教育委員会 中央図書館	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 昭和 3 5 年度	
		[小 柱]					[終了予定] - 年度	
		[施 策]						
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	図書館法、東京都台東区生涯学習センター条例及び東京都台東区立図書館館則			
	事業対象	一般区民及び図書館利用者						
	事業目的	台東区における図書館全体として、また各館ごとの地域性も生かしながら、生活情報・文化教養・趣味娯楽のための図書資料を提供することで、区民の生活の充実や地域社会の活性化の一助となるような図書資料を収集することを目的とする。						
	事業内容	図書館サービスの根幹となる図書資料を購入し、利用者の貸出および閲覧に供することにより、図書館法で精神である一般公衆の教養・調査研究・レクリエーション等に資する。						
	委託の有無	なし	委託内容					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	購入数	冊	28,000	27,421	26,020	25,538	
		受入数	冊	31,500	34,736	36,463	49,356	
	成果指標	貸出件数	冊	1,400,000	1,404,768	1,377,231	1,337,880	
		(まちかど図書館・視聴覚資料を除く)						
	決算額 (単位：千円)				54,278	52,834	52,776	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			81,223	73,814	77,673	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			54,278	52,835	52,776	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			135,501	126,649	130,449	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			200	109	99	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
		一般財源 (区負担額)			135,301	126,540	130,350	
前年度から改善した事項		雑誌スポンサー制度の導入により、雑誌購入費が大幅に下がっているが、その分で大活字本や児童用大型本など、当初の予定にはなかった高付加価値のある資料を多く揃えることができた。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	利用者要件の制限により貸出冊数は減少したが、貸出の数だけでは現れない閲覧や調査研究のための資料収集も必要である。					
	効率性	3	雑誌スポンサーによる支出減分を新たな資料購入に充て、執行率を維持した。資料の独自性、多様性を心掛けて収集に努めている。					
	手段の適切性	3	新刊、話題性に富んだ資料収集のため、各種の出版情報、リクエストやレファレンスの実績による情報収集及び各館同士での情報交換が行われている。					
	目的達成度	3	貸出冊数は減少となっているが、予約やレファレンスの件数は引き続き堅調である。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
雑誌スポンサー制度による予算の有効活用がされた。新しい地域館の開館を控え、今後の資料数の増加が見込まれる。近隣区、または観光客をも取り込んだ台東区立図書館としての魅力ある資料構成を目指す。						維持		